

# 圭春会 小張総合病院 感染対策室 (千葉県野田市)

## 「院内感染対策の法定研修にて」

実施日  
2020年1月23日(木)  
参加者：350名



講義だけでなく、  
実際にユースキン A を使用し  
体験したことでクリーム量など  
具体的に分かりました。



感染対策の専従として、手荒れ対策に取り組んでいました。

感染対策の基本である手指衛生が、  
手荒れにより実施できないなどの声もあり、ヒアリングを始めています。

今回、感染法定研修として  
全職員対象に初めてハンドケアの研修を行いました。

実際にユースキン A を塗り講習することで、  
ハンドケアの実情を体験できたと思います。

ユースキン A だけでなく資料も配布することで、  
繰り返し確認ができました。

参加者からの感想でも、もっと研修を行ってほしいという声があったので  
今後も定期的にハンドケアの研修を行い、  
ヒアリングと併用して手荒れ対策をしていきたいと考えます。



ユースキンの種類の多さにびっくりしました。  
自分に合うユースキンを選ぼうと思います。



昔ユースキン A を使っていましたが  
久々に使用して保湿力がすごいことが分かりました。  
また、使用します。

資料があり、  
より理解できました。



研修後手洗いましたが、  
ユースキン A は持続力があることが  
分かりました。

手洗だけでなく  
ユースキン A で保湿を行うことで  
自分の感染も防ぐことが分かりました。  
今までは手洗い+手指消毒だったが、  
これからは保湿も行っていきたいです。



# ベトレハムの園病院「院内感染対策研修会」

(東京都清瀬市)

実施日  
2020年1月31日(金)、2月3日(日)  
参加者：99名

病院の感染対策研修として今までインフルエンザやノロ対策等々実施し、標準予防策の重要性を発信してきました。そして、感染対策に重要な手指衛生遵守率を高める4つの方法の1つに「手荒れ予防対策」があり、今回初めてハンドケア講習会の開催となりました。



病院は多職種集団で、必ずしも医療に詳しい職員ばかりではなく、研修内容にいつも苦慮していました。ハンドケア講習会は誰でもすぐ実行できる分かりやすい研修であり、出席率も2019年度の研修でトップとなりました。研修後のアンケートでも、「手荒れ予防ケアに取り組み感染対策として効果をだせるようにしたい」「分かりやすく楽しかった」等の声が聞かれ、満足度90.9%理解度96%と良い評価でした。



ポンプタイプのユースキンAの設置支援もあり、講義が現場での実施に繋がり、その継続が保湿の実感となり手指衛生遵守に繋がると考えています。



病院は、患者さんに直接関わる看護部・リハビリ科で手洗いの機会が多く、水や洗剤を使用する栄養科も含め手荒れのリスクが高い職場環境です。研修前より手荒れ防止対策として、個人用の擦式消毒薬をヒアルロン酸配合の商品に変更、院内製剤の軟膏を手洗い場に設置等取り組んできました。今回、手荒れ予防と感染対策を再確認し、正しい塗り方を理解でき、どの部署からもハンドケアの意識が高まり、実践し「すべすべになった」「あかぎれが治った」等の声が聞かれました。手荒れ対策は病院として取り組む重要な課題と思います。

# くまもと芦北療育医療センター

(熊本県葦北郡芦北町)

実施日

2019年12月10日(火)

参加者：約40名

## ◆参加者の感想◆

アルコール消毒で手荒れがありましたがユースキンを使ってから荒れが改善したので、良かったです。最初はベタベタする～と思っていましたが、量や塗り方の講習を受けてからその通りに実践してみると、しっとりして良い感じです。

## 【概要】

以前よりセンター内にユースキン A ポンプを設置されているくまもと芦北療育医療センターにて、医療従事者の皆さまにご参加いただき、ユースキン製薬担当者よりハンドケア講習会を実施しました。



## ◆ユースキン A 設置の様子◆ (一部抜粋)



ICU の例

## ◆参加者の感想◆

説明書だけでわかったつもりで塗っていましたが、実際に塗り方を教えてもらって今までのやり方がクリーム量、マッサージの時間ともに全然足りていないことがよくわかりました。毎年冬になると指先のひび・あかぎれで痛い思いをしますが、今年の冬はしっかりケアをして、そうならないことを期待します。



NS の例①



NS の例②



サプライの例



医局の例



外来の例



検査室の例

# 十和田市立中央病院 感染対策室

(青森県十和田市)

## 「新人看護師感染対策研修」

実施日

2020年4月2日(木)

参加者：14名



手指衛生の指導をする中で手荒れのある職員が多くいることを実感しており、その都度ハンドケアの必要性について説明してきました。しかし、実際にハンドケアの方法を指導することはできていませんでした。今回、ユースキン製薬様に資材を提供いただいたため、新採用者を対象に手指衛生の指導後、実際にハンドケアの方法の指導を行うことができました。

参加者からは、「盲点だったハンドケアについて知れてよかった。」  
「保湿の大切さもわかってよかった。」という意見がありました。



講習の前後で肌水分量を測定することで、効果を数値で見ることができ、実感できたと思います。